

15. 俣江観音堂

観音は木造の立像で、裏面に「天正十七年己丑十月吉日造立」とあります（天正17年は1589年）。垂水市史には、昔から安産の仏様として信仰され、仏像の首に小さなよだれかけがかけられているとあります。木質はタブの木と思われ、作者は不明ですが立派な作りです。

平成8年には御堂が建立され、地域の人々によって大切に保護されています。

